



平成25年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エヌ・ピー・シー
 コード番号 6255 URL <http://www.npcgroup.net/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 雅文

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 佐藤 寿

TEL 03-5615-5069

四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年8月期第1四半期の連結業績(平成24年9月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期第1四半期	452	79.3	431		331		335	
24年8月期第1四半期	2,186	47.3	321		368		233	

(注) 包括利益 25年8月期第1四半期 410百万円 (%) 24年8月期第1四半期 166百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年8月期第1四半期	15.22	
24年8月期第1四半期	12.57	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年8月期第1四半期	12,934	6,212	48.0
24年8月期	13,460	6,622	49.2

(参考) 自己資本 25年8月期第1四半期 6,212百万円 24年8月期 6,622百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年8月期		0.00		0.00	0.00
25年8月期					
25年8月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成25年8月期の配当予想額は、未定であります。

3. 平成25年8月期の連結業績予想(平成24年9月1日～平成25年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)									
通期	10,493	11.1	147		92		274		12.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、当社の主力事業である太陽電池事業における個別案件の大型化と、個別案件の売上時期に流動的な外部要素が多いため、短期間での業績予想の開示は見合わせております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年8月期1Q	22,052,426 株	24年8月期	22,052,426 株
期末自己株式数	25年8月期1Q	395 株	24年8月期	395 株
期中平均株式数(四半期累計)	25年8月期1Q	22,052,031 株	24年8月期1Q	18,584,974 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9
4. 補足情報	9
受注、生産及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州における財政の先行きに対する根強い不安感や、米国が抱えていた「財政の崖」問題、また、中国経済の成長鈍化懸念等を背景とした世界景気の不確実性により、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループが属する太陽電池業界におきましては、太陽電池の設置が世界的な拡がりをみせつつある一方で、設置の中心であった欧州地域の落ち込みや、モジュール価格の大幅な下落等により、当社の顧客である太陽電池メーカーの設備投資意欲に顕著な改善は見られませんでした。その結果、当第1四半期連結累計期間における受注は低水準で推移しました。

また、同期間中に売上を予定していた案件の一部において客先都合による期ズレが発生したこと、大型案件において輸送中の事故が発生したことにより、第2四半期以降に売上計上がずれ込み、売上高も低調に推移しました。一方で、前期に実施した経営の合理化策により、販売費及び一般管理費を前年同期比で35%削減させることができたため、利益面におきましては売上高の低調に係らず、大きな落ち込みにはなりませんでした。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は452,829千円(前年同期比20.7%)、営業損失は431,626千円(前年同期は321,729千円の営業損失)、経常損失は331,746千円(前年同期は368,966千円の経常損失)、四半期純損失は335,691千円(前年同期は233,673千円の四半期純損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産につきましては12,934,423千円となり、前連結会計年度末に比べ525,639千円減少しました。主な要因は以下のとおりであります。

(資産)

流動資産につきましては6,772,191千円となり、前連結会計年度末に比べ611,623千円の減少となりました。これは主として、現金及び預金の減少404,263千円、受取手形及び売掛金の減少188,980千円があったことによるものであります。固定資産につきましては6,162,231千円となり、前連結会計年度末に比べ85,984千円の増加となりました。これは主として、建設仮勘定の増加171,068千円があった一方で、建物及び構築物の減少48,078千円、貸倒引当金の増加21,061千円があったことによるものであります。

(負債)

負債につきましては6,722,126千円となり、前連結会計年度末に比べ115,107千円の減少となりました。流動負債につきましては5,299,623千円となり、前連結会計年度末に比べ62,999千円の増加となりました。これは主として、前受金の増加268,382千円があった一方で、支払手形及び買掛金の減少154,597千円、その他の減少42,592千円があったことによるものであります。固定負債につきましては、1,422,503千円となり、前連結会計年度末に比べ178,107千円の減少となりました。これは主として、長期借入金の減少176,092千円によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては6,212,296千円となり、前連結会計年度末に比べ410,531千円の減少となりました。これは主として、利益剰余金の減少335,691千円によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の期末残高は、前連結会計年度末に比べ408,484千円減少し、814,902千円となりました。主な要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は240,668千円(前年同期は628,791千円の支出)となりました。これは主として、売上債権の減少212,981千円、前受金の増加242,817千円があった一方で、税金等調整前四半期純損失331,746千円の計上、仕入債務の減少169,456千円、たな卸資産の増加94,804千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は9,468千円(前年同期は91,130千円の収入)となりました。これは主として、定期預金の預入による支出4,220千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は176,330千円(前年同期は232,705千円の支出)となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出176,251千円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年8月期(平成24年9月1日~平成25年8月31日)通期連結業績につきましては、当社の太陽電池製造装置に対する引合い状況を分析したところ、2013年には太陽電池メーカーの設備投資の活発化及び当社グループの受注の回復を見込んでおります。日本国内では11月末時点で電力の買取対象として認定されている太陽電池は3,300MWに達しており、その大半が今後順次設置されていく見込みであります。また、2013年の欧州域外の設置量が前年比で約30%増加する見込みであることから、世界的な太陽電池市場の再拡大が期待されております。

当社グループにおいては、新製品の販売、とりわけ当社独自のレーザー検査法の国際標準化を進めることによりレーザー検査装置の販売を強化することと、当連結会計年度からモジュールの受託加工と自動化装置ビジネスも開始することで、売上高と利益を確保していくことを見込んでおります。

その結果、売上高は10,493百万円(前期比111.1%)、営業利益は147百万円(前期は945百万円の営業損失)、経常利益は92百万円(前期は1,194百万円の経常損失)、当期純利益274百万円(前期は1,806百万円の当期純損失)となる見込みであります。

なお、上記数値は平成24年10月10日に公表しております「平成24年8月期決算短信」の内容と同一であり、通期の期初計画に変更はありません。また、第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、太陽電池事業における個別案件の大型化と、個別案件の売上計上時期に流動的な外部要素が多いため、短期間での業績予想の開示は合わせております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年9月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,223,386	819,122
受取手形及び売掛金	1,396,781	1,207,801
商品及び製品	49,716	51,062
仕掛品	3,875,320	3,875,205
原材料及び貯蔵品	749,120	725,178
繰延税金資産	49,301	50,307
その他	85,401	103,484
貸倒引当金	45,213	59,971
流動資産合計	7,383,815	6,772,191
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,297,050	4,297,420
減価償却累計額	574,783	623,232
建物及び構築物(純額)	3,722,266	3,674,188
土地	2,063,794	2,063,794
建設仮勘定	-	171,068
その他	404,044	411,047
減価償却累計額	275,874	290,266
その他(純額)	128,170	120,780
有形固定資産合計	5,914,231	6,029,832
無形固定資産		
その他	139,079	130,552
無形固定資産合計	139,079	130,552
投資その他の資産		
繰延税金資産	2,278	-
その他	23,150	25,400
貸倒引当金	2,493	23,554
投資その他の資産合計	22,936	1,846
固定資産合計	6,076,247	6,162,231
資産合計	13,460,062	12,934,423

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	503,532	348,935
短期借入金	3,000,000	3,000,000
1年内返済予定の長期借入金	704,725	705,149
未払法人税等	20,124	16,874
前受金	444,827	713,209
受注損失引当金	34,319	28,952
その他	529,094	486,501
流動負債合計	5,236,623	5,299,623
固定負債		
長期借入金	1,577,798	1,401,705
繰延税金負債	22,812	20,798
固定負債合計	1,600,610	1,422,503
負債合計	6,837,234	6,722,126
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,812,461	2,812,461
資本剰余金	2,734,875	2,734,875
利益剰余金	1,187,289	851,598
自己株式	418	418
株主資本合計	6,734,208	6,398,517
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	111,380	186,220
その他の包括利益累計額合計	111,380	186,220
純資産合計	6,622,827	6,212,296
負債純資産合計	13,460,062	12,934,423

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)
売上高	2,186,906	452,829
売上原価	1,789,264	418,584
売上総利益	397,642	34,244
販売費及び一般管理費	719,371	465,870
営業損失()	321,729	431,626
営業外収益		
受取利息	40	12
保険解約返戻金	53,094	-
為替差益	-	120,866
デリバティブ評価益	614	-
その他	27,770	5,759
営業外収益合計	81,520	126,638
営業外費用		
支払利息	16,825	14,869
支払手数料	1,641	11,083
為替差損	94,695	-
その他	15,594	805
営業外費用合計	128,756	26,758
経常損失()	368,966	331,746
税金等調整前四半期純損失()	368,966	331,746
法人税、住民税及び事業税	10,589	4,624
法人税等調整額	145,882	679
法人税等合計	135,292	3,945
少数株主損益調整前四半期純損失()	233,673	335,691
四半期純損失()	233,673	335,691

(四半期連結包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間))

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失()	233,673	335,691
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,607	-
繰延ヘッジ損益	460	-
為替換算調整勘定	62,937	74,839
その他の包括利益合計	67,084	74,839
四半期包括利益	166,589	410,531
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	166,589	410,531
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	368,966	331,746
減価償却費	99,230	74,229
のれん償却額	14,581	-
貸倒引当金の増減額(は減少)	10,756	33,666
受注損失引当金の増減額(は減少)	2,577	6,593
受取利息及び受取配当金	40	12
支払利息	16,825	14,869
保険解約損益(は益)	53,094	-
為替差損益(は益)	-	99,799
売上債権の増減額(は増加)	1,622,057	212,981
たな卸資産の増減額(は増加)	957,999	94,804
仕入債務の増減額(は減少)	1,454,258	169,456
前受金の増減額(は減少)	69,236	242,817
その他	522,245	95,894
小計	636,832	219,740
利息及び配当金の受取額	40	12
保険金の受取額	53,094	-
利息の支払額	16,968	14,469
法人税等の支払額	28,124	6,470
営業活動によるキャッシュ・フロー	628,791	240,668
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	4,220
有形固定資産の取得による支出	37,281	2,780
無形固定資産の取得による支出	362	859
投資有価証券の売却による収入	827	-
その他	127,946	1,607
投資活動によるキャッシュ・フロー	91,130	9,468
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	176,193	176,251
配当金の支払額	56,512	79
財務活動によるキャッシュ・フロー	232,705	176,330
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,163	17,982
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	773,529	408,484
現金及び現金同等物の期首残高	2,635,120	1,223,386
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,861,590	814,902

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当社グループは、太陽電池事業の単一セグメントであり、当第1四半期連結累計期間の生産実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日) (千円)	前年同四半期比 (%)
太陽電池事業	462,063	13.8

- (注) 1.金額は販売価格によっております。
2.上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当社グループは、太陽電池事業の単一セグメントであり、当第1四半期連結累計期間の受注状況は次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
太陽電池事業	560,130	100.4	4,690,307	54.8

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当社グループは、太陽電池事業の単一セグメントであり、当第1四半期連結累計期間の販売実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日) (千円)	前年同四半期比 (%)
太陽電池事業	452,829	20.7

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。